

2年学年通信 10月号

石川県立金沢錦丘高等学校



2年生になって半年が過ぎ、いよいよ折り返しです。同時に高校生活も折り返し地点に到達したということにもなります。学年テーマ“Be Active!”を掲げて新しい自分を見つけようと走り続けてきた皆さんに、いったいどんな変化が起こっているのでしょうか。手ごたえをじわじわと得ているならば、その調子です。あるいは、少し息切れしてくる頃かもしれません。しかし、例えばこの夏の暑さは例年以上で、本当に耐えられないと誰もが思うほどでしたが、過ぎてしまえばその時のしんどさも忘れかけています。他のことでも同じで、目の前のことがつらくても少し我慢してみると、あとから振り返ったときに、案外大したことがなかったな、と感じるものです。今頑張っている皆さんの苦しさは、必ず自分の成長につながるでしょう。

10月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
						1
2 中間試験①	3 中間試験②	4 中間試験③	5 中間試験④	6	7	8
9 スポーツの日	10 海岸清掃	11	12	13	14 駿台全国模試 (希望者)	15
16	17 課題研究 中間発表	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27 ベネッセ総合 学カテスト①	28 ベネッセ総合 学カテスト②	29
30	31	11/1	2	3 文化の日 授業日	4	5

★10月のベネッセ総合学カテストより、2日間で行います。

10月27日(金)	10月28日(土)	
15:40~16:40 地歴	8:25~10:05 数学	12:20~13:40 英語
	10:15~11:35 国語	13:50~14:50 文:理科① 理:物理 or 生物
		15:00~16:00 文:公民 理:化学

行動を自信につなげよう!

この夏休みはさまざまなことに挑戦できました。オープンキャンパスや大学主催のイベントに参加した人、職業体験や企業訪問をした人、海外に飛び立った人、その数のべ300名!素晴らしい!自分の目で直接確かめることは、良くも悪くもいろいろと明らかになり今後の進路選択に欠かせません。そして何より、自分から行動ができると、不思議と自信がみなぎってきますか。「なりたい自分」へ近づくために行動することができるのは、あなたの友達でも、保護者でもなく、あなた自分自身です。今後、進路についての決断を迫られることは増えていきますが、その時に自分の力で決断するには、それまでに積み重ねた経験と学習の両輪がしっかりしていなければなりません。

9月14日(木)には学年集会を行い、現状を受け止め今後の学習態度をどう変えていくか、それぞれの先生方の熱い思いとともに話をいただきました。どの話にも共通していたのは、誰もが2年生全員の将来を真剣に考え、幸せを願い、未来を応援したいという気持ちが表れていたことです。さあ、今一度自己の生活を顧みて、改善できる点を見つけてみましょう。スマホやテレビに時間を奪われていたり、だらだらと食事やお風呂に時間をかけていたり…もし心当たりがあれば、学習時間をきっと増やせるでしょう。それにプラスして、学習の環境や心構えが整うと、さらに学習効果が上がりますね。

ここで、いつも目標を達成できずうまくいかないと嘆くあなたへ。その目標は、もしかしたら大きすぎるのかもしれませんが。おすすめは「小さな目標を立てて実行し、小さな成功を積み重ねること」です。かの有名な元プロ野球選手の鈴木一朗氏は、目標設定について次のように話します。

「目標は高く持たないといけないんですけど、あまりにも高過ぎると挫折してしまう。だから、小さくとも自分で設定した目標を一つひとつクリアして満足する。それを積み重ねていけば、いつかは夢のような境地に辿り着く」

「小さな成功」を積み重ね、自分に自信を持って、かけがえのない人生を歩んでほしいと思います。

創立60周年記念式典

9月23日(土・祝)に、金沢錦丘高校創立60周年記念式典が執り行われました。生徒の皆さんの話を聴く姿勢や校歌斉唱は非常に立派で、大きな節目に花を添えました。特にさわやかさと力強さのこもった校歌が体育館に響いた時、まさに心が震えました。また、責任ある仕事を任された生徒補助員は、来賓の方々へおもてなしの心をもって、丁寧に務めを果たしてくれました。生徒全員の方で記念式典を成功させたと言っても過言ではありません!



また、記念講演では三菱みらい育成財団常務理事の妹背正雄氏に「心のエンジンが駆動するとき」と題して、今後の社会の変化や求められる人物像、今の高校生がすべきこととお話いただきました。答えのない問いを主体的に考える力を身につけるために、効率を求めず、生徒も教員も一緒になって楽しく学び続けていきたいですね。